

【川西町】の部活動改革の取組み

自治体の現状と課題

- ◆平成23年4月に3つの中学校が統合し、町内唯一の中学校として、川西中学校が開校した。町内の5つの小学校の児童が川西中学校に通学し、学校生活を送る。中学校の生徒数減少傾向に伴い、学級数・教員数が減少しているが部活動数はそのままであり、部活動の改廃が進んでいない。
- ◆本町のスポーツの特色はホッケー競技であり、令和5年に日本ホッケー協会から「公式ホッケータウン」に選出された。ホッケー部は全国大会、東北大会で活躍し、中学校の卒業生が日本代表選手として活躍している。ホッケー競技以外の運動部、文化部ともに活動が盛んである。

地域クラブ活動等の概要

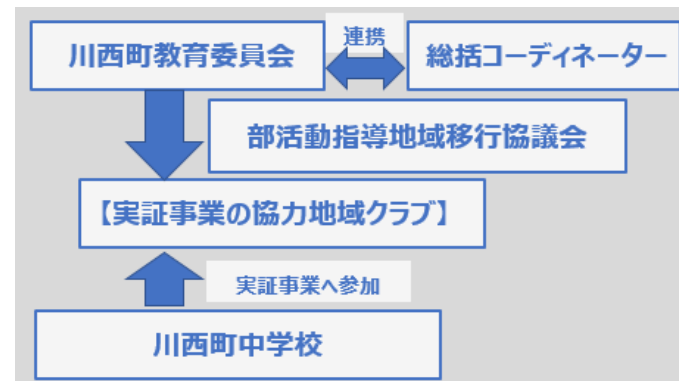
中学校数	1校（川西中学校）	全生徒数	325人
川西中の部活動数	運動部 14部 文化部 2部	実施した地域クラブ数	スポーツ 14団体 文化 1団体
全体の指導者数	33人	運営スタッフ数	2人（コーディネーター・担当指導主事）
運営団体	川西町教育委員会		
主な活動場所	川西中学校グラウンド、武道場、音楽室 川西町民総合体育館、川西町総合運動公園ホッケー場 など		
主な活動場所	令和8年実証事業を8月～12月の実施 地域クラブの日を8回、スポーツを楽しむ日を4回		

地域展開関連の取組・成果

- ◆子どもたちの「チャレンジしたい！」という主体性を育み、中学生の休日の活動を担っていただける団体（令和8年度に実証事業に取り組んでくださる団体）を広く募集した。
- ◆部活動にはない多種目競技を通してスポーツを楽しむ団体やパークゴルフ、日本舞踊、短歌等の団体の申し込みがあった。
- ◆部活動改革の意義や今年度の取り組みや方向性を周知するために、中学生や保護者、競技団体の指導者、町民向けなど、各種説明会を実施することができた。子どもたちや保護者の不安を解消するために、今後もていねいな広報活動を行っていきたい。

南陽東置賜AC 川西町指導者	青葉剣道スポーツ少年団
小松野球スポーツ少年団	川西バレーボール協会
川西町ソフトボール協会	川西中ソフトテニスクラブ
川西町ホッケー協会	川西町パークゴルフ協会
川西町バスケットボール協会	川西町短歌会
スポーツかわにし	アニバーサリーバンド
川西卓友会	川西の歌と踊りを楽しむ会
FC FORTIS	正統藤柳流 日本舞踊藤柳会
川西柔道スポーツ少年団	

運営体制図



町の花「ダリヤ」

今後の地域クラブ活動が、生涯スポーツ・文化芸術活動の一環として取り組んでいくために、教育委員会生涯学習係や町スポーツ協会等の関係機関と連携を深めていく。

【川西町】の部活動改革の取組み

地域クラブによる活動の様子

子どもたちの挑戦を支え、成長を実感できるような、ひとりひとりを大切にした指導を行っています



川西町ホッケー協会



青葉剣道スポーツ少年団



川西町バスケットボール協会



アニバーサリーバンド(吹奏楽)

協議会・指導者研修会・説明会の様子



部活動指導地域移行協議会



指導者研修会



保護者説明会

子どもたちを支える大人たちも、「部活動改革」の意義や方向性を理解し、ともに協力して推進する取り組みを行っています。